

「親子交流授業」への参加親子の募集について

県ならびに(公財)いしかわ結婚・子育て支援財団では、次代を担う若者に対し、子どもや育児に対する関心の向上を図り、親世代を迎える意識を高めてもらうことを目的に、行政、高等学校家庭科、NPO や子育て家庭といった地域とが連携を図りながら、平成 25 年より「親子交流授業」を実施しております。

平成 29 年度も下記の高等学校で実施することとなり、授業に参加して頂ける親子を随時募ります。

記

1 親子交流授業 概要

(1) 目的及び内容

- ・別添チラシ「赤ちゃん和学校へ行こう！／親子交流授業」をご参照ください。

(2) 平成 29 年度実施予定校 [H29.5.31 現在 25 校]

<南加賀>

- ・県立加賀
- ・県立小松
- ・県立小松北
- ・県立小松商業
- ・県立小松明峰
- ・県立寺井
- ・小松市立

<石川中央>

- ・県立内灘
- ・県立金沢向陽
- ・県立金沢桜丘
- ・県立金沢商業
- ・県立金沢辰巳丘
- ・県立金沢二水
- ・県立金沢伏見

<能登中部>

- ・県立津幡
- ・県立野々市明倫
- ・県立松任
- ・金沢
- ・金沢学院
- ・北陸学院
- ・遊学館
- ・県立羽松
- ・県立志賀
- ・県立宝達
- ・県立鹿西

※体験生徒数 約 4,000 名

2 協力参加親子の募集

(1) 対象・資格 概ね 0~3 才のお子さんとその親

(2) 活動の内容 子どもや子育てに関する高校生からの質問や提示されたテーマに対する、親としての考えや体験談などをお聞かせいただきます。

(3) その他

- ・授業には複数の親子が参加することになります。
- ・活動に際しては傷害保険に加入します。
(但し、来校途上の自動車事故についてはその対象に含まれません。)
- ・参加に伴う報酬はありません。

(4) 申込の方法 「ファミリーバンク」サイトから、参加したい学校や日時の授業に対してお申込み下さい。【URL】<http://www.i-oyacom.net/familybank/>

赤ちゃんと学校へ行こう!



こどもたちが赤ちゃんを可愛がってくれて嬉しかった

オレ(僕)りでもいいんだよね...

赤ちゃんが小中高生になった姿が見えてきたり、自分が学生だった頃のこと思い出しました

外出のきっかけになって子育ての気分転換ができました

小・中・高校生との交流活動にご協力ください!



親世代を迎えるための意識を育む 親子交流授業 高校へ行こう!

対象：概ね0~3才のお子さんとその親

「育てられる立場」から「育てる立場」への転換期を迎えつつある高校生に、「次の世代を育てる意識を持った大人」になってもらうことを目指した、親(世代)準備授業です。

- 仕事との両立や毎日の生活リズムってどんな感じ?
- 意識の変化などはあった?
- 出産・育児の様子は?
- 親になってどんなことを思った?
- 高校生に伝えておきたいことは?
- とえばこんな話を聞かせてください



P 駐車場あります

授乳室あります

兄弟姉妹参加OK!

必要に応じて支援者が会話をサポートします。

先生が全体をコーディネートします。



人間関係を築く力を育む 赤ちゃん登校日 小中・高校へ行こう!

対象：概ね生後5ヶ月前後の赤ちゃんとその親

赤ちゃん・お母さんお父さんとのふれあいや会話を通して、友達や家族など「身近な人との関わり方」を再考してもらう授業です。

- 赤ちゃんの力を借りて気づいたことをどんどん試そう
- 「みる」こと、「きく」こと「伝える」ことの大切さを改めて考えよう
- コミュニケーションってどういうこと?

こんなことを学びます

先生やアドバイザーが全体をコーディネートします。

P 駐車場あります

授乳室あります

託児室あります



よくある質問



Q 途中でぐずりだしたり、寝ちゃったりすると迷惑にならないかしら...

A 生徒にとっては、そうした様子も学習になるので心配無用です。立ってあやしたり、教室外に出ることも可能です。

Q 授乳やおむつ交換ができますか?

A 必ず授乳室を用意しますのでご安心ください。

Q こどもたちと会話できるか心配だわ...

A 必要に応じて、先生・アドバイザー・支援者がサポートをしますので大丈夫です。

Q 赤ちゃんの体調がすぐれないだけで当日どうすればいいかしら

A 赤ちゃん・お子さんの安心・安全を何より優先します。体調が心配な時は、当日でも気にせずキャンセルしてください。またの機会にヨロシクです。

ファミリーバンク

FAMILY BANK



ママ・パパのチカラが必要です!

対象
乳幼児のいるご家庭

ファミリーバンクにご登録ください!



ファミリーバンクって何?

児童や生徒との交流活動(学校授業)に、お子さんを伴って参加していただけるお母さん・お父さん方の協力グループのことです。

登録すると

- いしかわ結婚・子育て支援財団、学校、授業支援担当者から、各種実施・募集情報や参加授業に関する連絡事項が届きます。
- 募集状況を簡単に確認できる他、参加申込みボタンひとつでカンタン!
- マイページでご自分の参加予定がリストでご確認いただけるようになります。

<http://www.i-oyacom.net/familybank/>

登録しておく
とにかくラクちん!

「親子交流授業」や
「赤ちゃん登校日」の
参加申込みがボタン
ひとつでOK!

授業の応募状況も
見られるよ!

ちなみに...
登録しなくても
授業の申込みは
できまじゅけどね、
圧倒的にラク
でじゅよ♡



授業参加登録(申し込み)はこんなにカンタン

step1 登録

登録していると授業情報がメールで届きます。届いた情報の詳細は、ホームページで確認できます。



QRコード読み取りによる登録は、パソコン、スマートフォンのみ対応。

step2 授業に参加申込する

参加したい授業毎に応募してね。



step3

参加登録(申し込み)完了

参加OKの場合、自動返信メールが届きます。

step4

授業当日学校へ

授業参加日の直前にもお知らせメール連絡が届きます。

親子交流授業に参加・体験したみなさんの感想

生徒の声

私は子どもが嫌いだし、親になりたいとも思ってなかった。授業を受けた今も、その気持ちは変わっていない。ただ、子育てしている母親の手伝いはしたいなと思うようになった。



生徒の声

親は子どもから元気をもらい、子どもは親から愛情をもらい、どちらもいいなと思った。子育ては大変そうだけれど、きっと楽しい時もあるかなと。だから、一生に一度は子育てをしてみたいと思った。



生徒の声

自分の親も大変な思いをして産み育ててくれたんだな...と思った。

ママの声

かかった生徒が、「親に感謝とかしたことがなかったけど...感謝したいと思う」と話してくれて、私の方が感激しました。

この授業の印象は?

参加する親にとって有意義だと思うか?

アンケート結果

ふつう 6%

良い 38%

とても良い 56%

思わない 2%

そう思う 38%

大いにそう思う 60%

ママの声

自分にとって、子育てのふりかえりになったり、子ども側の考えも聞いて自分が学生だった頃を思い出したり、いろいろと考えるきっかけになりました。

